

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター 通園ありんこ		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 5日		～ 令和7年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 7日		～ 令和7年 2月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	清潔で安心して楽しく過ごせる環境。	のびのびと好きな遊びを安全に楽しめるよう工夫しています。 遊具の点検、室内や玩具の消毒等環境整備に努めています。 また、子ども達にとって分かりやすいよう視覚化し、一人で確認しながら行動できるよう工夫しています。	引き続き、保育室の清掃や換気、玩具の消毒、遊具の点検を行い、安心、安全過ごせる環境を整えます。
2	安心感をもって楽しく通園できる内容。	まずは環境や職員に慣れて楽しく園に通えることを目標とし、小集団の中で様々な経験をしながら少しずつ「できた」という達成感を感じてもらえるよう、職員間で支援内容を話し合い、工夫しています。	引き続き、楽しく通うことができるような療育内容のさらなる充実に努めてまいります。
3	保護者支援。	家での出来事や園での様子を毎日の連絡帳や保護者の方と話し合っています。 また、困っていることなどの相談に対して一緒に考えたり助言したり、できるようになったことを共有したり等コミュニケーションを大切にしています。 保護者同士の交流や学習会の開催等の機会を設けています。	保護者の方々が気兼ねなく相談でき、子育てに対して前向きになることができるよう子ども達の園での様子を丁寧伝え、不安や心配事などに対し、ゆっくりお話をうかがうよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流。	他園との交流の機会等は設けていません。	必要に応じ、保護者のニーズも伺いながら検討していきたいと思います。
2	きょうだい児への支援。	きょうだい児に向けた機会などは設けていません。	親子保育の参加やイベントでの交流等、検討していきたいと思います。
3			